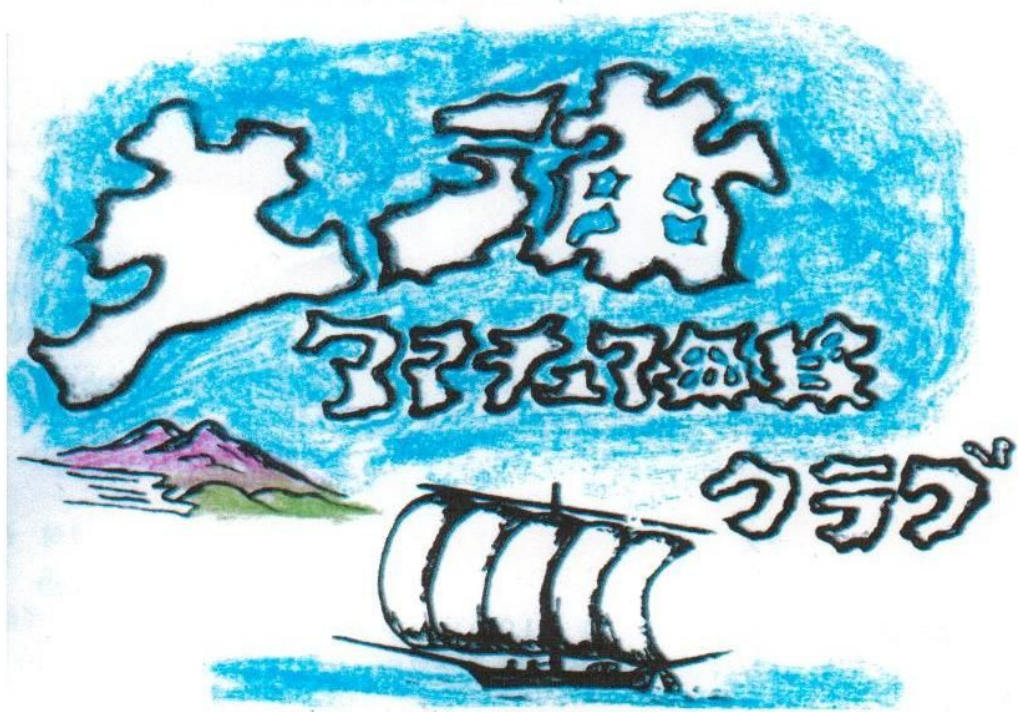




全国日本アマチュア無線連盟



JA1OVF 山崎さん所蔵の数々の送受信機

**土浦アマチュア無線クラブニュース 平成23年5月号**

# お 知 ら せ

事務局 JA1PBV 伊藤 寧夫

## 1. JARL 登録クラブ更新手続き

JARL より更新の案内があり、大木事務局長より下記の内容で更新手続きが行われました。なお、住所等についても報告していますが、記載は省略します。

- 1) クラブ名称 : 土浦アマチュア無線クラブ
- 2) 登録番号 : 14-1-0018
- 3) 会長 : JG1NUV 入山俊昭
- 4) クラブ員数 : 79 名 (JARL 会員数 49 名)
- 5) 連絡者 : JH1WGP 大木武

## 2. いばらき 100 撰アワード発行について

茨城県の 100 ヶ所の有名地を選び、その市町村からの運用局と交信することによってポイントが得られるアワードです。詳細は、開催事務局に了解を得ましたので別ページにてお知らせします。クラブ員各位も積極的にサービス、あるいはアワード獲得を狙ってください。

## 3. CQ 誌の記事について

土浦クラブアワードについて、クラブ員の JA1CCN 沖田さんのご好意で 5 月号にクラブのホームページの紹介とクラブ員の確認方法が掲載されました。

また、クラブ情報ありがとうございました欄には、4 月号が届いたとの掲載もあります。

CQ 誌を持ちの方は、230～231 ページをご確認願います。

## 4. JARL 第 53 回通常総会について (委任状について！)

大阪府池田市の池田市民文化会館 (大阪府池田市天神 1-7-1) で、平成 23 年 5 月 29 日 (日) に「いけだ総会」として開催されます。

総会は、全国各地から多くの会員を迎えておこなう総会としては最後の開催となります。

JARL 会員の方には、「第 53 回通常総会についてのお願い」の往復葉書が届いていると思いますが、参加しない方は委任状を 5 月 27 日必着でお送り願います。

代理人については参加の方をご存知ない方は、JF1MFE 久松さんに連絡願います。

## 5. コンテストについて

平成 23 年度の JARL 主催の日程が決まりました。それに際し、茨城コンテストも併設されています。

今年度は、茨城県のクラブの総合第一位を目指し、クラブ事業として取り上げています。

茨城コンテストの第一部 (第 53 回 ALL JA コンテスト) は、既に実施されていますが、第二部 (6m AND DOWN コンテスト) にも参加しますので、各位の参加とご協力をお願いします。なお、参加拠点は、竜が峰山荘です。

JARL 主催のコンテストは次の通りです。(太字：茨城コンテストが併設)

- ・ 第 53 回 **ALL JA** コンテスト 4 月 30 日 (土) ～ 5 月 1 日 (日)
- ・ 第 52 回 ALL ASIAN DX コンテスト 電信部門 6 月 18 日 (土) ～ 20 日 (月)
- ・ 第 41 回 **6m AND DOWN** コンテスト 7 月 2 日 (土) ～ 3 日 (日)
- ・ 第 52 回 フィールドデーコンテスト 8 月 6 日 (土) ～ 7 日 (日)
- ・ 第 52 回 ALL ASIAN DX コンテスト 電話部門 9 月 3 日 (土) ～ 5 日 (月)
- ・ 第 32 回 全市全郡コンテスト 10 月 8 日 (土) ～ 9 日 (日)
- ・ 第 66 回 QSO パーティー 平成 24 年 1 月 2 日 (月) ～ 3 日 (日)

## 6. 非常時におけるアマチュア局の運用について

総務省により非常時における社団であるアマチュア局のより円滑な運用が可能となるように、平成 23 年 4 月 15 日付けの官報で改正が告示されました。

これまでは「非常時において、アマチュア局の無線設備を操作することができる資格を有する者が、他の免許人のアマチュア局を運用する場合は、当該免許人の立ち会いが必要」でしたが、改正により、「運用しようとする社団であるアマチュア局の免許人の承諾を得て、地震、台風、洪水、津波、雪害、火災、暴動その他非常の事態が発生し、または発生するおそれがある場合において、人命の救助、災害の救援、交通通信の確保または秩序の維持のために必要な通信をおこなうときは、社団局の免許人の立ち会いが不要」となりました。

平たく言うと、今まではクラブ局の免許人(代表者)がいないと構成員以外には運用できなかったが、免許を持っていれば、どのクラブ局でも運用できることになったと理解しました。(無論非常時のみです)

## 7. 無線設備の整備点検について

東日本大震災における通信は、生活インフラと同様に壊滅といっても言い過ぎではないと思います。

そこで、バッテリーでの運用も可能な無線設備は、あらゆるものに先駆けて有効な通信手段を考えます。

また、これからも大きな余震があると伝えられていますので、今回の地震で被害を受けた設備の整備と共に、眠っている無線設備の再整備もしておきたいところです。

しばらく運用していないよ！という方は、これを気に電波が出せるようにしてください。

まずは、レピータの運用が出来るように、**430MHz の無線機を整備されるとよ**ろしいと思います。是非！

(利用している局の殆どはクラブ員です。お気軽に！)

## 8. 会費納入について

4 月末が納入期限でしたが、まだ未納の方は役員にお届け頂くか、次の口座に振り込みください。

土浦アマチュア無線クラブ (年会費 3,000 円)

水戸信用金庫土浦支店 普通 1000174

土浦アマチュア無線クラブ 代表者: 矢口 蕃 (ヤグチ シングル)

JR1VG レピータ (年会費 1,000 円)

ゆうちょ銀行 (振替にて送金)

口座記号番号: 0320-2-35649 加入者名: JR1VG 管理団体

(料金無料の振替用紙をお送りしてあります)

いずれの場合にもコールサインをお書き願います。

## 9. メーリングリスト (ML) について

クラブ関係者とのやり取りに e-mail (電子メール) を利用し情報のやり取りをしています。

会報送付用 アドレス: [tsuchiura-kaihou@ml.ito110.com](mailto:tsuchiura-kaihou@ml.ito110.com)

役員間連絡用 アドレス: [tsuchiura-yakuin@ml.ito110.com](mailto:tsuchiura-yakuin@ml.ito110.com)

DX 情報共有用 アドレス: [tsuchiura-dx@ml.ito110.com](mailto:tsuchiura-dx@ml.ito110.com)

地震情報共有用 アドレス: [tsuchiura-eq@ml.ito110.com](mailto:tsuchiura-eq@ml.ito110.com)

いずれの場合にも個人アドレスを登録しないと情報を見ることも、投稿することもできません。参加をご希望の方は、JA1PBV 宛に連絡してください。

なお、アメリカのサーバーから日本のサーバーに変えた時にシステムの都合でアドレスを変えてあります。

携帯で受信する場合には、これらのアドレスが拒否される場合があります。是非、受信拒否を解除されることをお願いいたします。

## 10. 会報 4 月号の訂正について

諸々のミスをお詫びします。(ホームページ上の会報は訂正してあります)

1) 会費振込先 お知らせの 8.項が訂正内容です

2) オンエアーミーティング

平成22年度 オンエアーミーティング参加結果

土浦アマチュア無線クラブ

局名	平成22年										平成23年			年間	2011/4/2 訂正 *局名 *月訂正 *追加
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
JA1LIS	2	4	3	4	3	3	2	4	3	2	3	2		31	
JN1VVE	2	2	3	3	3	5			2	3				23	
JST1VPY	1	1	1	2	1	1			4	1	1	1	1	15	

## 11. 電子メールアドレスについて

会報送付、急ぎのお知らせについて、電子メールでやりとりしたいと思います。携帯電話用、あるいはご自宅のパソコンでのアドレスをお持ちでしたら [Ja1pbv@jarl.com](mailto:Ja1pbv@jarl.com) まで連絡下さい。

=参考情報= 茨城県に関するアワードを紹介します。

挑戦、そしてサービスしませんか！（公式にはホームページで確認してください）

## いばらき 100 撰アワード発行について

ML 移動運用大好き「いばらき 100 撰アワード」発行事務局

### 1. 有効交信期間

2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日 **(12 ヶ月)**

### 2. 周波数／モード

自局に免許された電波の形式・周波数及び空中線電力の範囲

### 3. ルール

1) いばらき 100 撰アワード事務局の指定する市町村の局と交信する  
(移動局可)

2) 『魁援隊』メンバー (任意の) 5 局との交信を含む  
(メンバー局の運用地は問わない 固定・移動ともに可能)

※-1 メンバー局、もしくは移動局の**同日・同一 QTH**での交信は「1」交信のみとし、複数交信は認めない

※-2 移動局と同じく指定市町村の**同一固定局**も一日の複数交信は無効。(メンバー局、もしくは相手局の移動は**同日 3 箇所**まで有効とします)

3) SWL の場合は「交信」を「受信」に読み替える

4) QSL カードの取得は問わない

5) 申請局の運用地は問わない

6) 市町村合併があった場合は申請時での市町村とする

### 4. クラス

クラス A : 全いばらき 100 (指定市町村すべて)

・ 27 市 4 町 1 村 100QSO) と交信

・ 『魁援隊』メンバー 5 局を含む

クラス B : 準いばらき 100 (指定市町村)

・ 27 市 4 町 1 村 32QSO) と交信

・ 『魁援隊』メンバー 5 局を含む

※クラス A、クラス B のメンバーは同一でも可とするが、交信データの重複はこれを認めない

### 5. その他

1) 申請受付期間 2011 年 5 月 1 日～2012 年 4 月 30 日 (12 ヶ月)

2) 申請料は無料 (カンパは歓迎！)

3) 申請書類

- ・ 指定申請書と指定 QSO リストは、公式 HP からダウンロードしてください
- ・ リストを郵送希望の場合は 80 円切手同封で下記にご請求ください。

〒344-0063 埼玉県春日部市緑町 2-10-22

小野伸治(7N3BIJ) 7n3bij@jarl.com

4) 質問・問合せ

いばらき 100 撰アワード掲示板

<http://www.geocities.jp/bij7n3/ibaraki100main.htm>

転載について、開催事務局の了解を得ています。(JA1PBV)



# 近況

## 8バンドでDXCCアワードを取得

JA1OVF 山崎 建志

このたび、HFの8バンドでDXCCアワードを取得することが出来ました。今迄「MIX(オーナーロール)」、「CW(モード特記)」と「5バンド」DXCCのアワードを所持していましたが、これに加えて80、40、30、20、17、15、12、10mの各バンド計8枚のアワードをARRLからいただきました。



私のハムライフは昭和39年2月11日に高校2年の17歳で開局して以来、今年で早足掛け48年になります。そしてDXに興味を持ち昭和57年に初めてDXCCをいただいてから29年になります。ですから今回のアワード取得はずいぶんとゆっくりのペースです。Hi これらバンド毎のアワードには

バンド以外の特記はありませんが、群雄割拠並み居る猛者の中をいずれのバンドも「ベアフット」と「CW」で出来たことを自負しているところです。

この次は、既に出来ている「PHONE(モード特記)」と「チャレンジ1000(異なるバンドで述べ1000エンティティのQSLカードを所持する)」を申請する予定です。何処の世も上には上がいますが、当局の於かれた環境からしてこのあたりが限界かと思われます。



ふと気づいてみると私もこの夏、齢65を数えようとしています。今回のアワード取得は私のハムライフの集大成としての記録であり、また、その記録の保存でもあります。

残りの2つを取得したらより一層「悠々と余裕」をもってコレクションのジャンク機器のレストアや移動運用などをやり、軽〜く流しながらのハムライフを継続して楽しみたいと思っています。Hi

GL & 73



## CQ出版社発行 CWアクティビティーアワード 紹介

JI1WLL 小澤 靖

2011年1月1日から12月31日までにCWで10局以上とQSOするという簡単なアワードが無料（送料代切手）で発行されてます。

私は、早速、国内AJDとDX/WACの2つを申請しました。

国内は正月のQSOパーティーで完成、DXは伊藤さんのアフリカJ5でWACを完成しました。バンド特記はありませんがすべて7MHzでQSOしました。

簡単で無料なので皆さん申請してはいかがでしょうか・



下の写真は、小澤さん撮影の亀城公園の桜です





## 名称が統一された東日本大震災

JH1WGP 大木 武

「東日本大震災」と4月1日から名称が統一された震災名をまとめてみると

- ・地震名称： 「東北地方太平洋沖地震」
- ・発生時間： 平成23年3月11日14時46分
- ・大きさ： マグニチュード9.0
- ・この地震による揺れの大きさ：石岡市、土浦市、つくば市共 震度6弱

それによる甚大な被害を“東北・関東大震災”、“東日本大震災”、“3.11大震災”“東北沖大地震”、“東日本巨大地震”などとテレビ、新聞等と呼ばれていましたが、政府は、これらを閣議決定により名称を統一した。

当クラブでは、JA1PBV伊藤さんが二度に亘って被災地に行きボランティア活動をして来ました。

また水郷体育館に避難してきた皆さんに炊き出しをしようとJG1NUV入山会長、JG1WMN葛綿さん、JF1MFE久松さんの音頭のもとに計画し、26名の会員も参加し、何か役に立ちたいと立ち上がりましたが、避難した皆さんが徐々に帰られてしまい中止の止むなきになりました。

でもまだまだ何かの支援が出来るチャンスはあると思います。

さらに思ってもみなかった福島第一原子力発電所の事故による放射能漏れが非常に深刻で今なお漏れが止まらず厄介ものです。

放射能、放射線、シーベルト、ベクレル、アルファ線、ガンマー線、半減期、などこの放射能に関する言葉や数字が良く理解できず、読んでも見ても完ぺきとは行きません。

そして毎日の余震ほんとうに不安だらけの現状ですが、もう楽しく行きましよう！！！！



JA1PBV 撮影

建物の上に取り残された船です。  
(岩手県  
大槌町)

皆さん、記事をお待ちしています。近況で結構ですので、連絡してください。

平成23年度第2号	通巻426号	JARL登録番号14-1-0018
発行日：平成23年5月1日	発行者：土浦アマチュア無線クラブ 事務局	
オンエアミーティング：毎週月曜日 PM9:00～JR1VGレピータ(439.70MHz)		